

熊本県鉱工業動向(平成27年3月分)

概況

	前月比の動き	参 考	
		九州(速報)	全国(速報)
生産	低下	上昇	低下
出荷	低下	上昇	低下
在庫	上昇	上昇	上昇

業種別の主な動き

	主な上昇・低下業種(及び主な品目)		参 考	
			九州(速報)	全国(速報)
生産	上昇	電気機械工業(※) 金属製品工業(建設用金属製品)	化学・石油石炭製品工業 (ポリプロピレン、スチレンモノマー等)	輸送機械工業 (普通乗用車、普通トラック等)
	低下	化学工業(医薬品) はん用・生産用機械工業(特殊産業機械)	電子部品・デバイス工業 (半導体集積回路(ロジック、CCD・その他)等)	電気機械工業 (電力変換装置、セパレート形エアコン等)
出荷	上昇	電気機械工業(※) 金属製品工業(建設用金属製品)	はん用・生産用・業務用機械工業 (塔槽機器、基礎工事用機械等)	輸送機械工業 (鋼船、普通乗用車等)
	低下	化学工業(医薬品) はん用・生産用機械工業(特殊産業機械)	鉄鋼業 (特殊鋼熱間圧延鋼材、普通鋼鋼板等)	電子部品・デバイス工業 (アクティブ型液晶素子(中・小型)等)
在庫	上昇	食料品・たばこ工業(乳製品) 金属製品工業(建築用金属製品)	電気・情報通信機械工業 (電気計器、ファクシミリ等)	はん用・生産用・業務用機械工業 (シヨベル系掘削機械、建設用クレーン等)
	低下	化学工業(※) 電子部品・デバイス工業(※)	非鉄金属工業 (電気銅、電気金等)	輸送機械工業 (軽乗用車、普通乗用車等)

総括

[熊本県]

生産指数は110.5で、前月比▲4.9%となり、2ヶ月連続の低下であった。
16業種中6業種が上昇、9業種が低下、1業種が横ばいであった。
出荷指数は103.9で、前月比▲8.5%となり、2ヶ月連続の低下であった。
16業種中5業種が上昇、11業種が低下であった。
在庫指数は95.7で、前月比9.6%となり、2ヶ月ぶりの上昇であった。
15業種中9業種が上昇、6業種が低下であった。

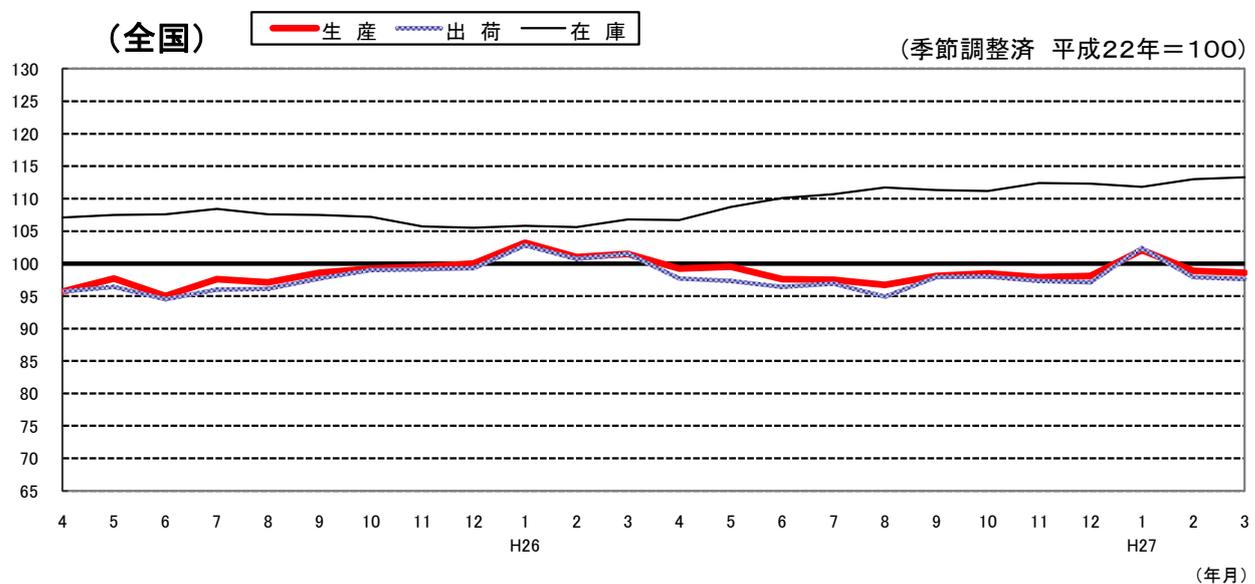
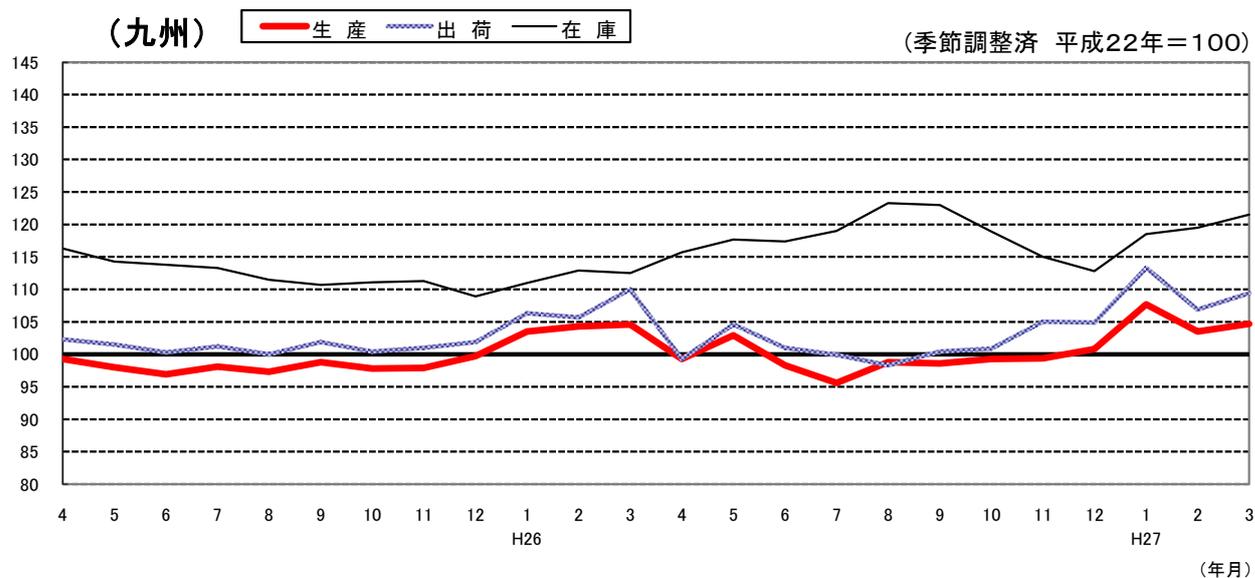
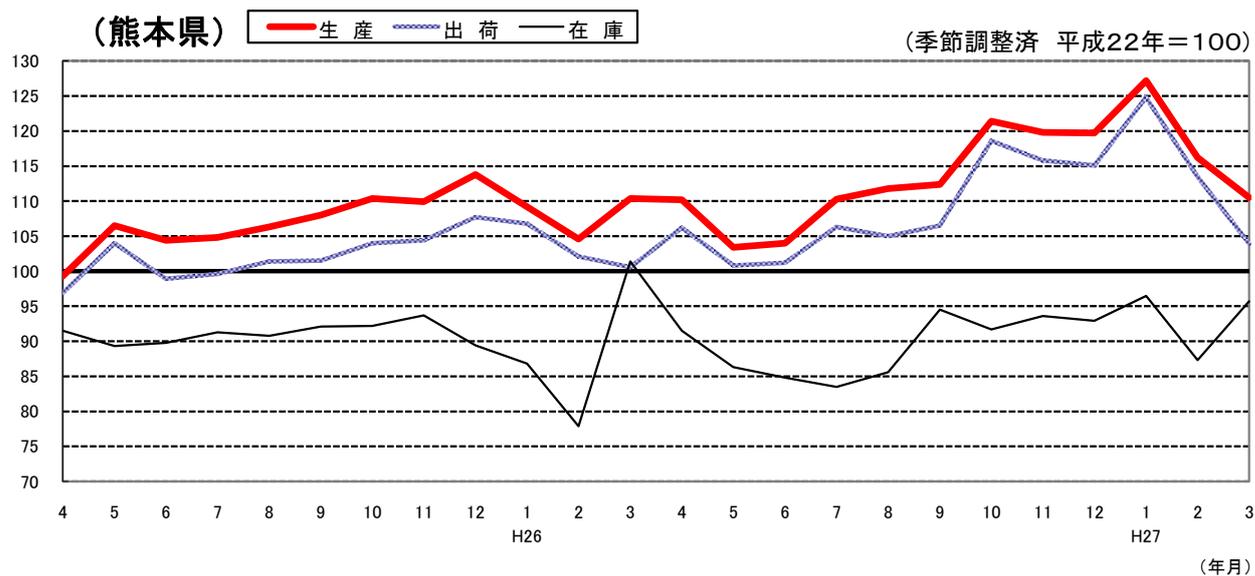
[九州経済産業局](H27.5.14速報より)

平成27年3月の鉱工業生産指数(季節調整済)は104.7となり、前月比が+1.2%と2か月ぶりで上昇し、前年同月比は+2.0%と2か月ぶりの上昇となった。

[経済産業省](H27.4.30速報より)

今月は、生産、出荷は低下、在庫、在庫率は上昇であった。
製造工業生産予測調査によると、4月は上昇、5月は低下を予測している。
総じてみれば、生産は緩やかな持ち直しの動きがみられる。

熊本県・九州・全国の鋳工業指数の推移



※ 最終月は速報値です。

1. 概況

－ 生産は2ヶ月連続の低下 －

平成27年3月の鉱工業指数[速報値]

(平成22年=100)

		季節調整済指数	前月比(%)	原指数	前年同月比(%)
熊本県	生産	110.5	▲ 4.9	121.0	4.3
	出荷	103.9	▲ 8.5	121.0	8.5
	在庫	95.7	9.6	87.7	▲ 5.6
九州	生産	104.7	1.2	108.7	2.0
	出荷	109.4	2.3	116.1	1.8
	在庫	121.5	1.7	117.8	8.0
全国	生産	98.6	▲ 0.3	108.7	▲ 1.2
	出荷	97.6	▲ 0.3	111.7	▲ 1.9
	在庫	113.3	0.3	104.9	6.1

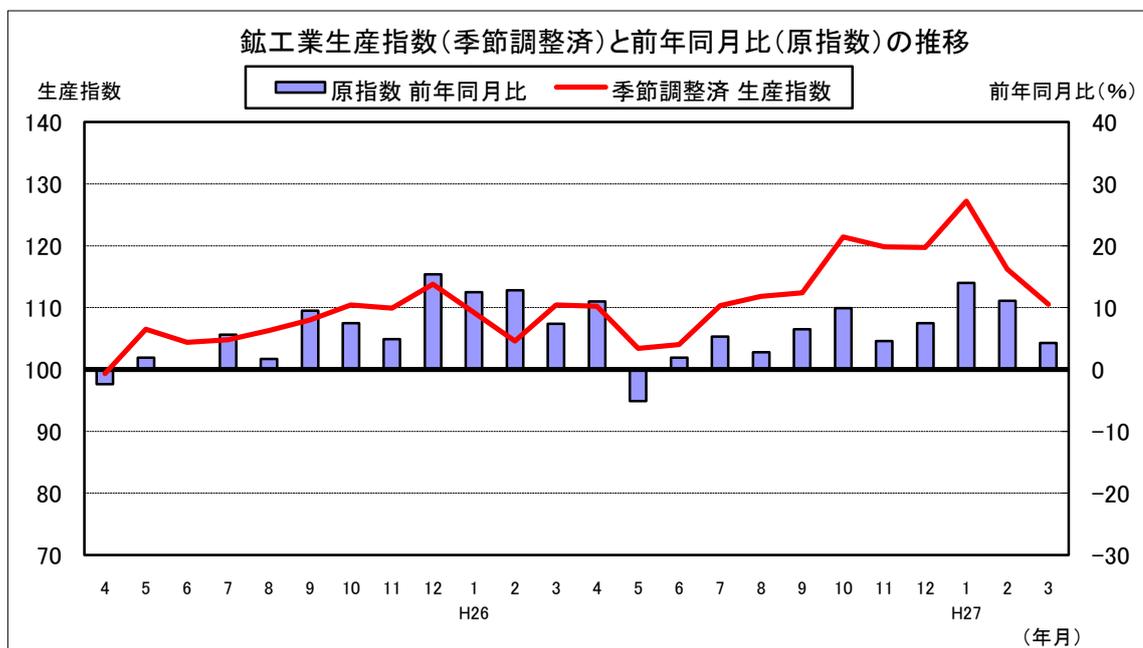
※「前月比」、「前年同月比」は上昇率を百分比(%)で表しています。

※生産・出荷の季節調整法はX-12-ARIMA(季節・曜日・祝祭日調整)、在庫指数はX-12-ARIMAの中のX-11デフォルトによります。

【生産】 生産指数は110.5で、前月比 ▲4.9%となり、2ヶ月連続の低下であった。16業種中、電気機械工業や金属製品工業などの6業種が上昇したが、化学工業やはん用・生産用機械工業などの9業種が低下した。また、繊維工業が横ばいであった。

【出荷】 出荷指数は103.9で、前月比 ▲8.5%となり、2ヶ月連続の低下であった。16業種中、電気機械工業や金属製品工業などの5業種が上昇したが、化学工業やはん用・生産用機械工業などの11業種が低下した。

【在庫】 在庫指数は95.7で、前月比 9.6%となり、2ヶ月ぶりの上昇であった。15業種中、化学工業や電子部品・デバイス工業などの6業種が低下したが、食品・たばこ工業や金属製品工業などの9業種が上昇した。



2. 業種別動向

【 生産 】

主な上昇・低下業種		ウェイト	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇・低下に寄与した品目
上 昇	電気機械工業	804.7	20.3	▲ 9.5	※
	金属製品工業	426.2	5.9	61.4	建設用金属製品
	電子部品・デバイス工業	1823.9	0.9	22.3	※
低 下	化学工業	868.7	▲ 23.8	7.4	医薬品
	はん用・生産用機械工業	1325.0	▲ 17.6	▲ 5.6	特殊産業機械
	輸送機械工業	1293.4	▲ 2.5	▲ 12.2	※

【 出荷 】

主な上昇・低下業種		ウェイト	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇・低下に寄与した品目
上 昇	電気機械工業	539.6	28.3	10.3	※
	金属製品工業	415.3	4.7	66.2	建設用金属製品
	その他の工業	101.7	14.2	▲ 16.4	印刷業
低 下	化学工業	846.8	▲ 30.7	15.3	医薬品
	はん用・生産用機械工業	1108.0	▲ 19.9	5.7	特殊産業機械
	電子部品・デバイス工業	1737.9	▲ 3.4	28.8	※

【 在庫 】

主な上昇・低下業種		ウェイト	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇・低下に寄与した品目
上 昇	食料品・たばこ工業	1733.1	17.1	11.9	乳製品
	金属製品工業	672.4	49.8	▲ 40.3	建築用金属製品
	※	※	※	※	※
低 下	化学工業	1224.1	▲ 4.7	▲ 12.7	※
	電子部品・デバイス工業	766.8	▲ 34.5	▲ 47.3	※
	非鉄金属工業	114.1	▲ 14.0	▲ 12.1	※

表中の「※」は、統計の秘密保持の立場から、特に内容を秘匿としたものです。

3. 特殊分類別動向（財別の動き）

財 別	項 目	季節調整済指数	原 指 数		
			前月比(%)		前年同月比(%)
最終需要財	生 産	102.0	▲ 6.0	116.7	3.5
	出 荷	98.7	▲ 10.8	119.1	9.9
	在 庫	93.5	9.6	81.1	▲ 17.7
生 産 財	生 産	120.7	▲ 1.7	126.1	5.3
	出 荷	112.2	▲ 4.3	123.2	7.2
	在 庫	99.2	6.7	95.1	9.7

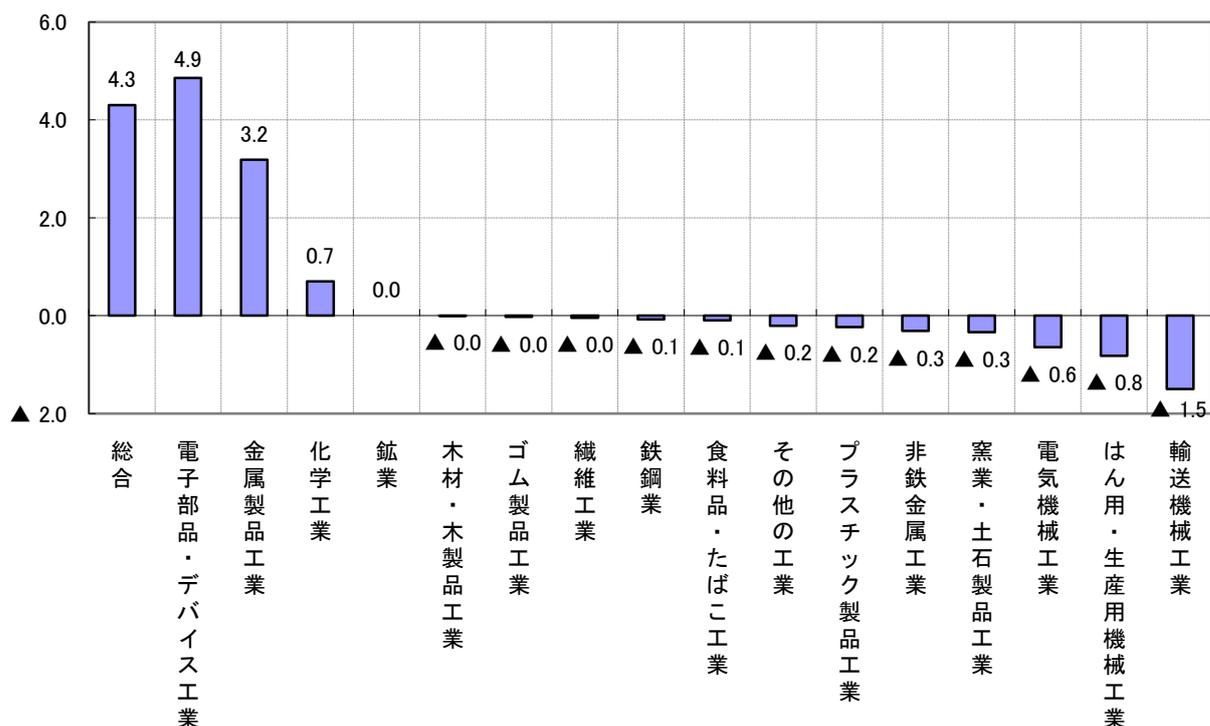
4. 特定品目の動向（集積回路の動き）

類 別	項 目	季節調整済指数	原 指 数		
			前月比(%)		前年同月比(%)
金額指数	生 産	205.1	▲ 4.5	212.6	30.5
	出 荷	187.3	0.5	199.4	43.8
	在 庫	1.8	20.0	1.8	50.0

類 別	項 目	季節調整済指数	原 指 数		
			前月比(%)		前年同月比(%)
数量指数	生 産	352.5	▲ 10.5	378.6	20.8
	出 荷	334.1	▲ 8.3	353.2	28.9
	在 庫	53.2	▲ 20.8	41.6	▲ 38.5

※ 総合指数や業種別指数には金額指数を採用しています。

5. 業種別寄与度（生産前年同月比）



※ 寄与度は、各業種の変化が、総合指数をどれだけ変化させたかを表します。ウェイトが反映されますので、業種によっては上昇幅が大きくても、ウェイトが非常に小さければ全体に対する貢献度は低くなる場合があります。また、ほとんどの業種が低下してもウェイトの大きい業種が上昇すれば、全体ではプラスになることがあります。